

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

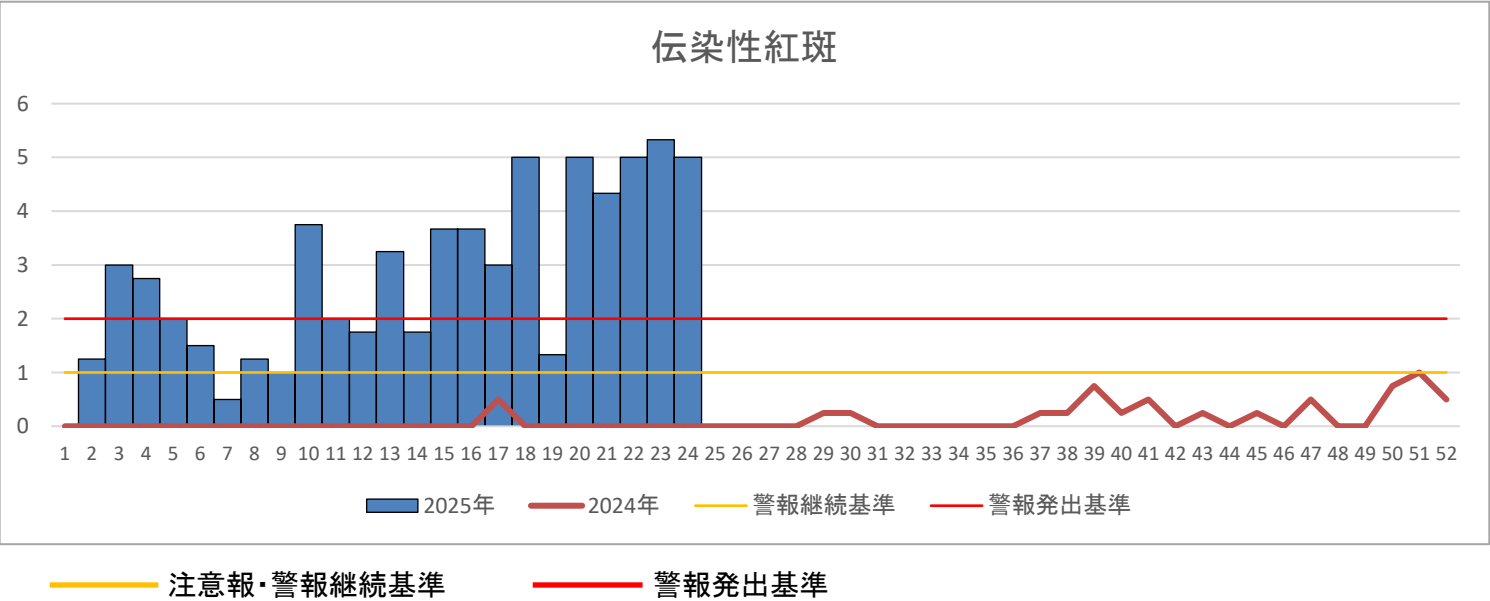
(小児科定点、急性呼吸器感染症、眼科定点、全数報告)

第 24 週 2025年6月9日 ～ 2025年6月15日

今週のコメント

乙訓管内では、
①「伝染性紅斑」は、引き続き警報レベルです。定点あたり報告数5.00(前週5.33)。
②「咽頭結膜熱」は、減少しましたが、警報継続レベルです。定点あたり報告数2.00(前週2.67)。
③「ARI(急性呼吸器感染症)」は、定点あたり報告数44.8(前週42.0、前々週42.8)。
全数把握疾患では、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1例報告されました。飛沫感染、接触感染、創部感染により伝播する感染症です。病状の進行が急激かつ劇的で、発病から数十時間以内にショック症状、多臓器不全、急性呼吸窮迫症候群、壊死性筋膜炎などを伴う、致死率の高い感染症です。四肢の疼痛、腫脹、発熱などの感染の兆候が見られる場合は、速やかに医療機関を受診してください。

今週のグラフ



今週の報告状況

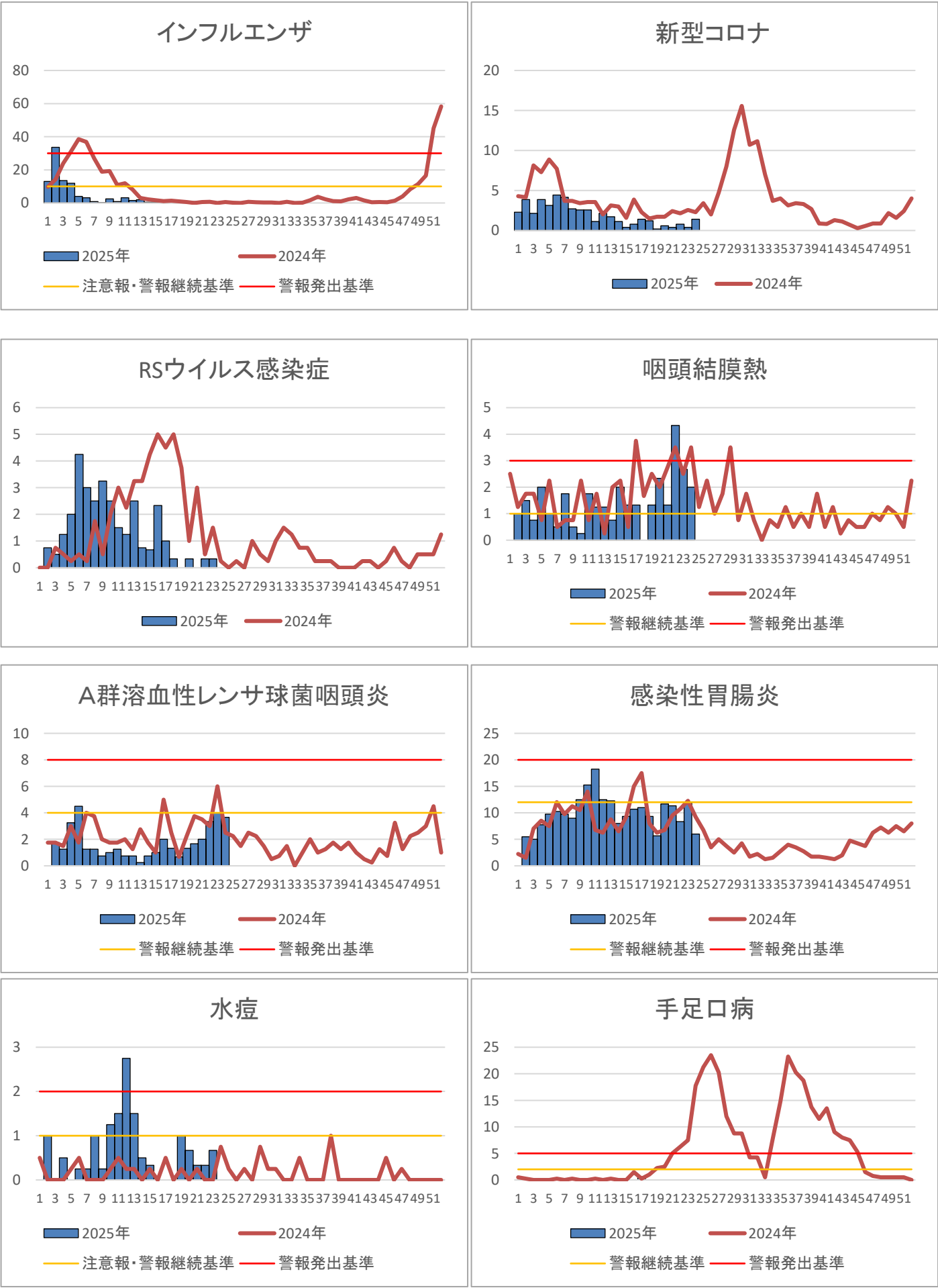
疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	-
新型コロナウイルス感染症	1.40	伝染性紅斑	5.00
RSウイルス感染症	-	突発性発しん	0.33
咽頭結膜熱	2.00	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.67	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	6.00	急性出血性結膜炎	-
水痘	-	流行性角結膜炎	-
急性呼吸器感染症	44.80	全数報告疾病	
定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数		劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1人)	

* 乙訓管内 急性呼吸器感染症定点 : 5箇所
小児科定点 : 3箇所
眼科定点 : 1箇所

参考資料

京都府感染症情報センター <https://www.pref.kyoto.jp/idsc/>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

